

りょう なかつか亮



羽田新ルート問題

◎ 南風時・好天時(15:00~19:00)



羽田空港への着陸機が、南風時に2ルート合計で1時間あたり44機も通過する、羽田新ルート計画

羽田新ルートを国交大臣が来年実施と発表

地元の理解など得られていない 国土交通省の計画決定は撤回を

大臣が記者会見

住民から強い反対の声があがっている羽田新ルート計画について、大きな動きがありました。

石井国土交通大臣は8月8日に記者会見を開き「地元の理解が得られた」と発言し、羽田新ルート計画の来年実施を発表され、住民から「どうなっているのか」と不安や怒りの声があがっています。会見で大臣は来年1月末から実際に乗客を乗せた飛行機が南風時に大井町上空を試験飛行し、3月29日から本格運用を

開始するとしています。

住民無視の決定

各地の住民説明会でも、共産党が取り組んだアンケートでも圧倒的多数の民意が計画反対です。

政府は羽田新ルート計画の実施の前提について「地元の理解を得て進める」と何度も説明してきました。

今回の決定は、地元の理解など全く得られていないのに、大臣が勝手に「理解が得られた」と判断し、住民に新ルートを押し付ける、住民無視の不当な決定です。

「容認できない」との区議会 決議も無視する政治の暴走

全会一致の

品川区議会決議

今年3月には品川区議会にて「容認できない」との決議が全会一致で可決され、4月の区議選後も、全ての区議会会派が、この決議を引き継ぐことを表明しています。

品川区議会の決議について、共産党宮本徹衆院議員が国会で取り上げた際、石井国土交通大臣は、「地元の理解の中に、地方議会も含まれる」と大臣は答弁しました。

国も「含まれる」と認めた地方議会の決議をも無視して「理解が得られ」など言語道断です。

追加対策は

むしろ危険

政府は追加の騒音対策として大井町駅上空を飛行する高度を30mほど引き上げる方針を示しましたが、騒音レベルはほとんど同じです。

むしろ、空港への進入角度を上げ、急角度での着陸となるため、しりもち事故やオーバーランのリスクが増すなどの指摘もあり、むしろ危険です。

「地元の理解を得て」との従来の説明を一方的に破り、住民民意や議会の決議を無視する決定の撤回へ引き続き力をあわせましょう。なかつか亮

いまだに反対表明しない品川区の責任も重大

「容認しない」決議に基づく態度表明を超党派で申し入れ

計画決定が報道された今においても、品川区長は反対表明を行っていない責任は重大です。

共産党は生活者ネットや無所属区議らと共に、区長に対して「容認しない」決議に基づく区の態度表明を申し入れました。

また、自民・公明も同様の申し入れを行いました。それでも、なお区長は計画反対を表明しないと、もはや容認と同じでは。

区長の姿勢も厳しく問われます



濱野区長に申し入れ 左3番目：なかつか亮

日本共産党

次回の「気軽な町の無料法律相談会」のお知らせ

9月27日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。

連絡先 昼：区議控室**5742-6818** 夜：事務所**3773-3231**

なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町駅、金曜日朝7時半～西大井駅、土曜日夕方4時～大井町駅
スタッフ募集：区政報告を駅前宣伝で配付して頂ける方を探しています。少しの時間だけでも助かります。